

預貯金詐欺(キャッシュカードをだまし取る)

警察官や市町村職員などを装い、キャッシュカード等をだまし取る手口です。

事例



●●警察署の▲▲です。キャッシュカードを偽造していた犯人を捕まえたから、あなた名義のカードが見つかりました。持っている銀行口座をすべて教えてください。



☐■銀行を持っていると答えると…。



そのままにしておくと、口座からお金を引き出されてしまいます。この後、☐■銀行から電話があると思います。



☐■銀行お客さまセンターです。いまずぐ口座を止めるので、暗証番号を教えてください。このあと、係の者がご自宅にカードの確認にうかがいます。



暗証番号を教えてくださいと…。



☐■銀行の▽▲です。カードの確認に参りました。あっ、このカードは交換が必要なので、使えないように切り込みを入れます。後日、新しいカードが届くので、これは預かります。

カードの切り込みは、ATMで使用するのに支障のない、端の部分に切っている

被害発生!

事前に暗証番号を覚えてしまっているのに、カードを渡すと、すぐにATMでお金をおろされてしまう



警察官も銀行員も丁寧な話し方だったから、信用してしまいました。カードに切り込みを入れていたから、使えなくしてくれたと思って渡しちゃいました…。

重要

被害に遭わないための対策

- ◎ 警察官や市町村職員、銀行などの金融機関職員が暗証番号を聞くことは絶対にありません。
- ◎ 暗証番号を覚えて、と言われたら、相手が警察官と名乗っていても、一度電話を切って、110番通報してください。